

科目名	人間関係（卒業必修：保育士必修：幼稚園教諭二種必修）		
授業形態	演習	学年	1
開講時期	2023年度 後期	単位数	1
担当教員	吉田 亜矢		
内容および計画	<p>乳幼児期の人間関係は、身近な養育者との関わりから始まり、地域社会の人々、同世代の子ども達との関わりへと広がっていく。幼稚園等の集団生活における人間関係の中で、自我が芽生え、自己主張をし、次第に他者の存在に気づき、社会性を身に付けていく。</p> <p>本科目は、ロールプレイおよび模擬保育を通して、多角的な視点を培い、領域「人間関係」における乳幼児の人との関わりへの育ち、それを支える保育者の支援のあり方について理解を深め、実践力を身に付ける。人間関係の発達を理解を深めるとともに、メンタライジングの観点から、ロールプレイを活用し、保育者の支援はもちろん、子ども、保護者の立場も体験することで多角的な視点を習得する。個人ワークでは、シナリオ作成を行い、前期の「幼児と人間関係」の内容および他の科目の学習内容を踏まえ、実際の保育場面で直面すると考えられる様々な発達のテーマに沿って、乳幼児期の人間関係の発達、子どもや保護者への具体的な支援、小学校への接続に向けた保育について熟考する。グループワークでは、個人ワークを共有、ロールプレイでそれぞれの立場を演じたり、観察(他のグループのロールプレイ、撮影した自身のロールプレイの共有)や就学前の5歳児を対象とし、ICTを活用した保育計画を作成、模擬保育、検討したりすることで多角的な視点や幼児教育と小学校教育との接続を意識した保育方法を習得する。</p>		
1	<p>領域「人間関係」における幼稚園教育要領及び保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領教育の基本、ねらい、全体構造・領域「人間関係」と・各年齢における人間関係の発達と保育者のかかわり・学習の進め方(ロールプレイシナリオ、細案作成)</p> <p>到達目標：幼稚園教育要領及び保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領教育の基本、ねらい、全体構造と領域「人間関係」・各年齢における人間関係の発達と保育者のかかわり、学習の進め方(ロールプレイシナリオ、細案作成)を理解する。</p>		
2	<p>分離不安-就園時の子どもや保護者を支援する-：保育指導計画（ロールプレイ）のシナリオ作成と検討</p> <p>到達目標：テーマである分離不安を理解したうえで就園時の子どもや保護者の支援について熟慮し、保育指導計画（ロールプレイ）のシナリオを作成できる。</p>		
3	<p>保育者と子ども・保護者との信頼関係：保育指導計画（ロールプレイ）のシナリオ作成と検討</p> <p>到達目標：テーマである保育者による子どもや保護者との信頼関係形成の過程や支援について熟慮し、保育指導計画（ロールプレイ）のシナリオを作成できる。</p>		
4	<p>分離不安-就園時の子どもや保護者を支援する-：模擬保育(ロールプレイ)、振り返り</p> <p>到達目標：分離不安を理解し、シナリオやワークシートを共有することで見解を広げる。ロールプレイでは、多角的な視点を培うとともに保育者の支援の重要性、多様な支援方法を理解する。</p>		
5	<p>保育者との信頼関係：模擬保育(ロールプレイ)、振り返り</p> <p>到達目標：グループワークでシナリオやワークシートを共有することで見解を広げる。ロールプレイでは、多角的な視点を培うとともに保育者の支援の重要性、多様な支援方法を理解する。</p>		
6	<p>自我の芽生えと自己主張、自己中心性：保育指導計画（ロールプレイ）のシナリオ作成と検討</p> <p>到達目標：テーマである自我の芽生えと自己主張、自己中心性を理解したうえで、保育者の支援方法、保護者への助言について熟慮し、保育指導計画（ロールプレイ）のシナリオを作成する。</p>		
7	<p>集団生活と協調性：保育指導計画（ロールプレイ）のシナリオ作成と検討</p> <p>到達目標：テーマである集団生活と協調性を育む保育者の支援について熟慮し、保育指導計画（ロールプレイ）のシナリオを作成できる。</p>		
8	<p>自我の芽生えと自己主張、自己中心性：模擬保育(ロールプレイ)、振り返り</p> <p>到達目標：テーマである自我の芽生えと自己主張、自己中心性を理解し、シナリオやワークシートを共有することで見解を広げる。ロールプレイでは、多角的な視点を培うとともに保育者の支援の重要性、多様な支援方法を理解する。</p>		
9	<p>集団生活と協調性：模擬保育(ロールプレイ)、振り返り</p> <p>到達目標：テーマである集団生活と協調性を理解したうえで、シナリオやワークシートを共有することで見解を広げる。ロールプレイでは、多角的な視点を培うとともに保育者の支援の重要性、多様な支援方法を理解する。</p>		
10	<p>自己統制と自律性、道徳・規範意識の芽生え：保育指導計画(細案)の立案と検討(グループワーク)</p> <p>到達目標：テーマである自己統制と自律性、道徳・規範意識の芽生えを理解したうえで、絵本等教材の選定について熟慮し、保育指導計画（細案）を作成できる。</p>		

11	自己統制と自律性：模擬保育(ロールプレイ)、振り返り 到達目標：テーマである自己統制と自律性を理解し、シナリオやワークシートを共有することで見解を広げる。ロールプレイでは、多角的な視点を培うとともに自己統制と自律性を育む保育者の支援の重要性、多様な支援方法を理解する。
12	道徳・規範意識の芽生え：絵本等の教材を用いた模擬保育、振り返り 到達目標：テーマである道徳・規範意識の芽生えを理解し、指導計画を共有することで見解を広げる。ロールプレイでは、多角的な視点を培うとともに道徳・規範意識の芽生えを育む保育者の支援の重要性、多様な支援方法を理解する。
13	特別講義：領域「人間関係」における小学校との接続 到達目標：領域「人間関係」と小学校教育との接続について理解する。
14	領域「人間関係」における小学校との接続 到達目標：テーマである領域「人間関係」と小学校教育との接続を理解したうえで、就学前の5歳児自身が、対話的な学びや協働的な活動においてICT（オンライン会議ツール、オンライン電子黒板等）を活用する保育指導計画（細案）を作成できる。
15	領域「人間関係」における小学校との接続 ICTを活用した模擬保育、振り返り 到達目標：テーマである領域「人間関係」と小学校教育との接続を理解したうえで、就学前の5歳児自身が、他の保育施設や小学校との間でオンライン会議ツールやオンライン電子黒板等を用いて対話的な学びや協働的な活動の場を作る等、ICTを活用する保育指導計画（細案）を共有するとともに保育者の多様な支援方法を理解する。

教科書

タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
『幼稚園教育要領<平成29年告示>』	文部科学省			
『保育所保育指針<平成29年告示>』	厚生労働省			
『幼保連携型認定こども園教育・保育要領<平成29年告示>』	内閣府、厚生労働省、文部科学省			
演習保育内容人間関係	田代和美・松村正幸	建帛社		

適宜資料を配布する。

Classroom を活用し、個々の対応を充実させます。ロールプレイの映像は Classroom に投稿します。また、ワークシートの提出後には受講者一人ひとりにコメントを投稿しますので確認してください。

参考書	田代和美・榎本眞実（2019） 演習保育内容人間関係-基礎的事項の理解と指導法 建帛社
-----	---

成績評価

評価方法	割合(%)
レポート	20
課題別レポート	80

学習到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 人間関係の発達の理解を深める。 2. 保育者として多角的な視点を習得し、人間関係の側面から個々の乳幼児の課題や問題に気付くことができる。 3. 保育者として乳幼児の課題や問題を配慮した人間関係の発達を育む支援について理解を深める。 4. グループワークを通して、保育者の役割、子どもや保護者に対する多様な支援方法、チーム保育を理解を深める。 5. 発達、年齢に応じた教材(ITC、絵本)を検討し、人間関係の発達を育む保育に活用できる。 6. 小学校教育との接続を意識した人間関係の発達を育む保育について検討できる。
--------	---

先修条件	
実務経験	実務経験有：:幼稚園教諭、保育士としての保育実務経験、幼稚園、小学校のスクールカウンセラーとして子どもや保護者を対象とした心理臨床経験を有している。現在福島県スクールカウンセラーとして小学校等で心理臨床を行っている。これらの経験をもとに、受講者の興味関心に沿って教授する。
その他	